

＝地域の皆さまとつながる場に＝

令和7年度 北見赤十字病院・北海道立北見病院 地域連携懇話会を開催しました



2026年1月28日（水）、ホテル黒部にて、北見赤十字病院と北海道立北見病院による地域連携懇話会を開催しました。本懇話会は、オホーツク圏域の医療・介護に関わる皆さまと顔の見える関係を築き、日頃の連携をさらに深めていくことを目的に、今回初めて企画したものです。

当日は、管内医療機関23施設、訪問看護ステーション7施設の皆さまをはじめ、北見市役所、北海道オホーツク総合振興局（北見保健所）、北見薬剤師会からもご参加いただき、院内参加者を含め総勢182名と、多くの皆さまにお集まりいただきました。

第1部の講演会では、北海道オホーツク総合振興局 技監 一色 学様、北見市保健福祉部 地域医療・保健担当部長 佐野 智浩様よりご挨拶をいただいた後、当院副院長兼患者支援センター長である上林 実より、北見赤十字病院と北海道立北見病院の歩みとこれからの地域医療についてお話ししました。講演では、人口減少や医療人材の確保等の地域医療を取り巻く課題を示し、救急医療を支えるために両病院の連携が重要であることを説明いたしました。そのための取組みとして、両病院は新築・移転の際に渡り廊下で繋ぎ、電子カルテのIDを統一して一体運営を行っております。また、当院の患者支援センターの設置や、がん診療

と救命救急医療の現状、遠隔ICUの新たな医療提供体制等の取組みのご紹介をしております。講演の動画は当院ホームページ、または下記QRコードよりご覧いただけます。1935年の病院開設に至る歴史のお話しもあり盛りだくさんの内容となっておりますので、ぜひご覧ください。

第2部の懇親会では、北見医師会会長 吉田 茂夫様のご挨拶の後、当院看護部長 坂本 順子の乾杯により和やかにスタートしました。会場では、所属や職種を越えて活発な情報交換が行われ、日

頃の連携を振り返るとともに、新たなつながりが生まれる場となりました。

初めての開催で行き届かない点もあったかと存じますが、多くの皆さまに温かくご参加いただき、実りある時間となりましたことを心より感謝申し上げます。来年度は2026年11月の開催を予定しております。今後も地域の皆さまとともに、より良い医療連携の構築に取り組んでまいります。引き続きどうぞよろしく願いいたします。

(患者支援センター 地域連携課 課長 山崎 章)

■講演内容：「地域の期待と信頼に応えるために
—皆様との連携に支えられた二病院の歩みとこれから—」

北見赤十字病院 副院長 兼 患者支援センター長 上林 実

■視聴方法：QRコードからご参照ください

(公開期限：2027年2月28日まで)

(または、当院ホームページ トップ → 医療関係者の方へ → 患者さんのご紹介について → ご案内)



減量・代謝改善外来を開設しました

高度肥満症・肥満関連健康障害に対する 新規薬物療法について

第一内科部長 大谷 恵隆



わたしは「減量・代謝改善外来」の初診と、内科治療を担当いたします。

最近の2年間で減量・代謝改善治療がかわりました。具体的には2024年2月から新しい肥満症治療剤が使用できるようになり、また2024年6月から減量・代謝改善手術の対象者がひろがりました。いずれも健康保険の対象で、当院ではどちらの治療も受けることができます。

治療が必要となる原因の大部分は遺伝(体質)や環境など、治すことができないものです。食習慣などの個人的な原因は大きくありません。そのため個人の努力のみでは解決できず、治療という応援が必要です。

わたしからは内科治療について簡単に御説明いたします。

内科治療(薬物治療)は生活習慣の改善と並行して、週1回ご自身で注射をします。一般的に20%程度の減量効果がございしますが、効果には個人差がございします。

内科治療、外科治療ともBMIが35以上で、肥満にともなう健康障害を合併している方が対象ですが、複数の健康障害を合併している方はBMIが35未満でも治療を受けることができる場合があります。国が定める健康障害には、2型糖尿病、高脂血症、高血圧症、痛風、狭心症や心筋梗塞、脳梗塞、脂肪肝、不妊症、睡眠時無呼吸症候群、変形性関節症、肥満関連腎臓病がございします(一部改変)。

また、前記以外にも気管支喘息やリンパ浮腫など改善が期待できる健康障害がございします。

減量・代謝改善治療を受けて自分をかえるきっかけにしませんか？

減量・代謝改善手術“腹腔鏡下スリーブ状胃切除術” について

第二外科部長 檜崎 肇

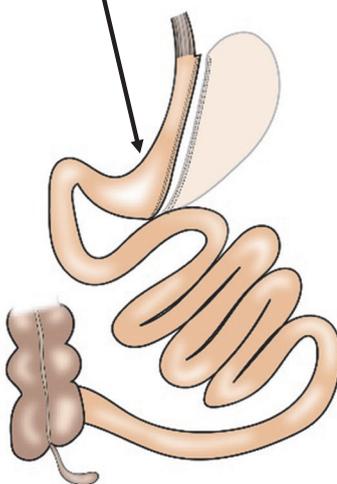


「手術で胃を細く小さくすることで肥満症や糖尿病などを改善する治療」は、まだ日本では医療従事者でもご存じでない方もいらっしゃると思いますが、海外では以前より広く行われている治療です。以前は“肥満外科手術”と呼ばれていましたが、減量効果のみではなく、糖尿病や高血圧などの肥満関連代謝障害を改善する効果に優れていることから“減量・代謝改善手術”と呼ばれるようになりました。本邦では2014年に腹腔鏡下スリーブ状胃切除術が保険適応となり、徐々に広まりつつあります。北海道では札幌、旭川、釧路などの一部の医療機関で既に施行されておりますが、オホーツク地域には、この手術を行っている医療機関はありませんでした。当院では2025年12月より「腹腔鏡下スリーブ状胃切除術」を開始し、この地域でも外科の治療と内科の治療の両方の選択肢を患者様に提供できるようになりました。

基本的な手術適応は別図の通りですが、これに該当する全ての患者様が手術を受けられる訳ではありません。また、減量・代謝改善手術は楽に痩せるための手段ではなく、十分な治療効果を得るためには食事療法、運動療法、患者様の治療に関する十分な理解が必須であり、術前に十分な時間をかけて説明や準備を行っていく必要があります。

治療をご希望の患者様がいらっしゃいましたら、まずは内科の「減量・代謝改善外来」にご紹介ください。多職種でサポートを行い、患者様に最善の治療を提供させていただきます。

胃はバナナ1本分くらいの
大きくなる



▲スリーブ状胃切除のシエマ

適応年齢：18~65歳

BMI \geq 35 の場合

①~⑤の1つ以上を合併している

35 $>$ BMI \geq 32 の場合

①~⑤の2つ以上を合併している

- ① 2型糖尿病
(35 $>$ BMI \geq 32の場合は HbA1c \geq 8.0%)
- ② 高血圧
- ③ 脂質異常症
- ④ 閉塞性睡眠時無呼吸症候群
- ⑤ 非アルコール性脂肪肝疾患

【除外基準】

- ✓ 二次性肥満
- ✓ 妊娠中
- ✓ バレット食道、高度の胃食道逆流症の合併
- ✓ 禁煙できない(術前4週以上の禁煙が必須)
- ✓ 現在または最近の薬物やアルコールの依存・乱用
- ✓ 症状が安定していない精神疾患の合併

医療チームコミュニケーション学習会のご案内

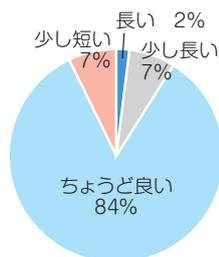
医療安全推進室

「もっと伝わる!もっと連携できる!」そんな医療チーム作りを目指して、当院では今年度から医療安全の向上のためにTeamSTEPS®を用いた医療チームのコミュニケーション学習会を始めました。うまく伝えたいつもりが伝わっていなかった、もっとスムーズに連携できたらインシデントは起きなかったのに…そんな経験はありませんか?医療現場では、一人の力だけではなく、チーム全体の連携が患者さんの安全を守ります。この研修では、チーム医療に欠かせない「伝え方」「受け取り方」「連携のコツ」を、楽しく学ぶことができます。グループワークを交えた実践的な内容で、「なるほど!」と実感できるはず。受講者からも、「普段心がけていること(心がけていてもなかなか実行しきれていないこと)が、どういう意味合いを持ちどのように大切なのか、改めて再認識できた。明日からの勤務にさっそく使えそうであり、明日からの勤務が楽しみになりました。」や「チーム医療におけるコミュニケーションの重要性を再認識した。情報を正確に伝えることの難しさを日常業務で感じるがあったため、今回学んだツールを活用して安全な医療を提供していきたいと思う。」などの感想がありました。チーム医療の重要性、チームSTEPSの概要についても概ね理解できたというアンケート結果となりました。医師、看護師、薬剤師などの職種は問いません。多数の事務職員も参加しております。地域の医療・福祉関係者の皆さまも、是非この機会に学んでみませんか?

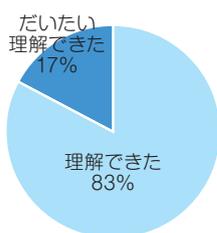


2025年6月~2026年1月(8回開催)のアンケート結果

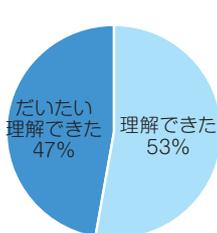
1. 学習会の時間について



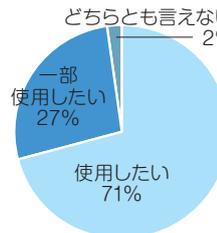
2. チーム医療の重要性について理解できましたか



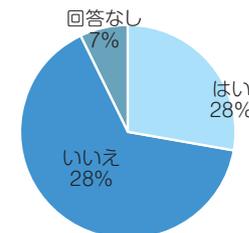
3. チームSTEPSの概要について理解できましたか



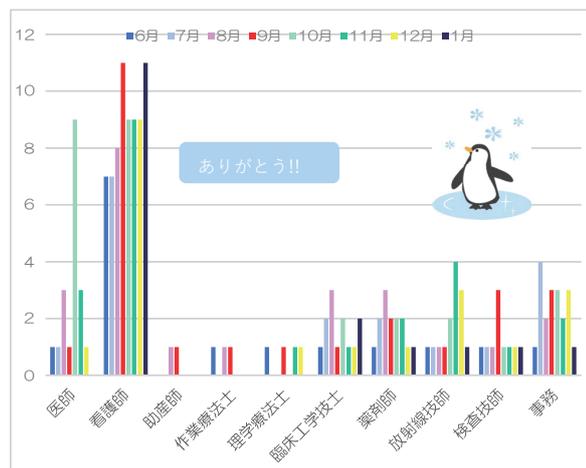
4. 部署の医療安全上の問題に対して、チームSTEPSのツールを使用したいですか



5. 今後の学習会でファシリテーターとして参加しても良い



職種別参加者状況



「医療チームのコミュニケーション学習会」

医療現場でチームSTEPSを導入する目的

「もっと伝わる!もっと連携できる!」そんな医療チーム作りを目指して、今年度から医療安全向上のために「チームSTEPS」研修を始めます。うまく伝えたいつもりが伝わっていなかった、もっとスムーズに連携できたらインシデントは起きなかったのに…そんな経験はありませんか?医療現場では、一人の力だけではなく、チーム全体の連携が患者さんの安全を守ります。この研修では、「伝え方」「受け取り方」「連携のコツ」を、楽しく学ぶことができます。グループワークを交えた実践的な内容で、「なるほど!」と実感できるはず。皆さまの参加をお待ちしております!【副院長 稲橋】

「チームSTEPS学習会」開催要項

- 参加人数: 若干名を地域から募集します (申込人数が多い場合は締め切らせていただきます)
- 参加資格: 医療チームのコミュニケーションについて学びたい方
- 研修内容: 講義・ゲーム・グループワーク
- 事前課題: [チームSTEPS学習会 事前資料](#) (メールで送ります。必ず読んで参加してください)
- 開催日時: 2026年3月11日(水) 14~16時
【申込締切: 2月25日(水)】
- 場 所: 北館3階大会議室
- 申込方法: QRコード

来年度も、詳細が決まり次第改めてご案内いたします。よろしくお願いいたします。

「第1回 ハートチーム委員会主催 市民公開講座」について

リハビリテーション科 理学療法課長代行 森 博子

2018年、北見赤十字病院と道立北見病院の指定管理が開始となり、循環器診療・ケアの質の向上を目指し、2病院合同のハートチーム委員会が設立され、心不全手帳の作成、循環器疾患緩和ケアマニュアルの作成などに取り組んで参りました。今回、市民を対象に心臓病について啓蒙する場を作りたい!という思いから、市民公開講座を企画、令和7年9月13日に『あなたの心臓を守る!循環器内科と心臓血管外科のチーム医療』をテーマに開催することができました。北見医療介護連携支援センター、北海道薬剤師会北見支部、北海道栄養士会オホーツク支部に共催頂き、北見市、北見医師会、北海道北見保健所の後援を賜り開催することができ、来場者113名と、大盛況で終えることができました。

内容は、北見赤十字病院循環器内科 小野太祐医師より、「皆さんに知っておいてほしい心臓病のこと～心不全を中心に～」と題し講演があり、心不全を引き起こす病気の話、治療、予防するために、そして気づくためには自覚症状の確認が必要であることを説明されました。心臓病は、がんに続き死因の第2位であり、中でも心不全が年々増えパンデミックと言われています。なんとなく「年だから…」ですませずにご自身の身体の症状に気づくことが大切であると話されました。また、最近はじめた「心不全教育入院」についても紹介させていただきました。北海道立北見病院心臓血管外科 橋口仁喜医師からは、「心臓血管外科手術の最新治療」と題し、道立北見病院における手術実績、それぞれの心臓、大血管に対する治療内容について、また通常の手術とは異なり、低侵襲心臓手術についての紹介、道内外から手術見学に来られているなどの紹介もあり、札幌や道外都心部と比較しても安定した治療成績があることの報告がありました。今回、講演に加え、展示および体験コーナーも設けました。展示コーナーでは、心臓の模型、ステントや人工弁の実物展示、食べ物に含まれる塩分量の提示、塩分チェックシートのご紹介、両院オリジナルの心不全手帳の紹介を行いました。体験コーナーでは、心不全療養指導士による血圧測定コーナーや生活相談、血管年齢を測定するABIの体験も実施しました。

アンケート結果からは、9割以上の方より高く評価を頂き、「とてもわかりやすい内容で、内科と外科の視点でのお話を聞いて良かった」「最新の治療の話が聞いて良かった」「道立病院がこのような素晴らしい手術をしていることを知らなかった」「日赤病院は北見市民にとって唯一のよりどころです。ありがとうございます。」といった感謝の気持ちも多数頂きました。今回は、第1回目ということもあり病気や治療の話となりましたが、次年度以降、心不全との上手な付き合い方や、心臓を守るための生活の仕方など、引き続き開催に向けて運営一同準備を進めたいと思います。



外来受付のご案内

受付時間

午前8:00~11:00
午後1:00~3:00

☆初めての診察に紹介状が必要な診療科(完全予約) ☆: 紹介状をお持ちの方のみの受付 - : 手術・検査等

科名	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	☆	—	☆	—	☆	—	☆	—	☆	—
消化器内科・腫瘍内科	☆	—	☆	—	再診のみ	—	☆	—	☆	—
整形外科	☆	—	☆	—	☆	—	☆	—	☆	—
泌尿器科	☆	—	☆	—	☆	—	☆	—	☆	—
眼科	☆	白内障のみ	—	—	☆	白内障のみ	—	—	☆	白内障のみ
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	☆	予約外来	☆	—	☆	—	—	—	☆	予約外来
放射線科	☆	—	☆	—	☆	—	☆	—	☆	—
歯科口腔外科	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
ペインクリニック内科	☆	—	—	—	—	—	—	—	—	☆
緩和ケア内科	☆	—	☆	—	☆	—	☆	—	☆	—
皮膚科	☆	☆	☆	—	☆	☆	☆	☆	☆	—

★緩和ケア内科の受診は、当院受診中の方のみとさせていただきます。
★紹介状を書いて頂いた病院から北見赤十字病院の「地域連携課」へ連絡し、受診予約の手続きを行って下さい。

事前予約について

患者さんからのご予約は承っておりません。紹介元の医療機関様経由でFAXにてご予約ください。
必要書類：①外来診療 予約申込書（当院ホームページから印刷できます）
②診療情報提供書（様式は自由です）
地域連携課直通 FAX：0120-018-599

○紹介状をお持ちでなくても診察可能な診療科

○: 受付しています - : 手術・検査等

科名	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
循環器内科	「予約」が必要となります。 "他院に同じ症状で現在通院中"の方は「紹介状」が必要（完全予約）									
神経精神科	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—
小児科	○	専門外来	○	専門外来	○	専門外来	○	1ヶ月健診・予防接種	○	専門外来
外科	"他院に同じ症状で現在通院中"の方は紹介元を通して予約が必要（完全予約）									
形成外科	—	○	—	—	—	○	○	—	—	○
脳神経外科	○	—	—	—	—	—	—	—	○	—
産科	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—
婦人科	○	—	○	—	○	—	○	—	○	—
	"他院に同じ症状で現在通院中"の方は「紹介状」が必要（予約不要）									

●専門外来、学童外来、1ヶ月健診、予防接種は事前に予約が必要となります。

○診療時間は午前9:00から午後は2:00からとなっております。診療科により異なりますのでご了承願います。
○土曜日・日曜日・国民の祝日・年末年始(12/29~1/3)・日本赤十字社創立記念日(5/1)は休診いたします。
○診療受付・診療案内は、電話(☎0157-24-3115)もしくは当院ホームページ(<https://www.kitami.jrc.or.jp>)からもご確認いただけます。

***緊急時は紹介状が必要な科を含め、全ての科で対応させていただきます。**

北見赤十字病院 診療一覽表

※都合により担当医が変更になる場合があります。

2026年2月1日現在

診療科		月	火	水	木	金		
内科	午前	永嶋 安田 坂井	橋口 大谷	血液内科 安田 吉田(茂)	永嶋 大谷 和田	北大血液内科 安田 橋口		
		呼吸器内科(道立出張) 島田(月1)	北大出張医(隔週) 島田(月1)	呼吸器内科(道立出張) (昭和大出張医)	(昭和大出張医)	(昭和大出張医) 膠原病(藤枝)(月1) 膠原病(古川)(月1) 北大腎内(月1) 北大腎内(月1)		
	午後	神経内科(月1) 神経内科(月2)	神経内科(月2)			減量代謝改善外来(大谷)		
		検査・処置・急病診療のみ						
消化器内科・腫瘍内科	午前	①再診 ②再診 ③新患	高橋 福島 松田	中村 出水 上林	高橋 吉河 吉田	中村 福島 上林	松田 吉河 中村	
	午後	検査・急患診療のみ						
循環器内科	午前	新患 再来	斉藤 ペースメーカー外来	内藤 長池	斉藤 齋院 柴崎	小野・内藤(病棟) 佐々木	齋院	
	午後	検査						
神経精神科	午前	新患(再来)	姜	嶋田	加藤	(交代制)	石川	
		再来	姜 加藤 石川	嶋田 姜 石川	嶋田 加藤 石川	嶋田 姜 加藤	嶋田 姜 加藤 石川	
	午後	予約・急患診療のみ						
小児科	午前	一般	加藤 石川	菅沼 安藤	加藤 安藤	菅沼(予防接種) 石川(予防接種)	安藤 菅沼	
		特殊	発達 菅	神経 谷口		慢性 谷口	慢性 荒井	
	午後	一般	内分泌 心臓・慢性 慢性	伊藤 石川 佐藤	乳児健診 菅	伊藤 菅沼	1ヶ月健診 慢性 神経・慢性	三河・下村・齋藤 石川 菅沼 加藤
		特殊	発達フォロー 三河					
外科	午前	伊野・河合	榑崎・木村	新関・西津	佐藤・桐山(琴)	新関・岡崎		
	午後	伊野・河合	榑崎・木村	新関・西津	佐藤・桐山(琴)	岡崎・岡村		
整形外科	午前	菅原 中川 霍田 川尻	菅原 宮澤 村住	宮澤 村住 霍田 川尻	中川 霍田 川尻	中川 宮澤 村住		
	午後	予約検査・手術	3ヶ月児股脱健診・手術	手術	手術	予約検査・手術		
形成外科	午前	手術	手術	手術	渡邊 出張医	手術 渡邊(予約のみ)		
	午後	渡邊 出張医	手術	渡邊 出張医	手術	渡邊 出張医		
脳神経外科	午前	新患(再来)	木村(新患) 頭痛外来 第2・4	荒木	タッカー	急患診療のみ	松島	
	午後	再来	木村		鈴木		高杉	
皮膚科	午前	飯沼 小林	飯沼 小林	飯沼 小林	飯沼 小林	飯沼 小林		
	午後	飯沼 小林	手術/フットケア外来	飯沼 小林	飯沼 小林	手術		
泌尿器科	午前	滝沢 高木 北 牧野	高木 滝沢 北 牧野	滝沢 北 牧野	高木 滝沢	牧野 滝沢 北 高木		
	午後	検査	手術	手術	手術	検査		
産婦人科	午前	婦人科	北 小林	根岸 川畑	安宅 小林	北 川畑	根岸 安宅	
		産科	川畑	北	根岸	安宅	小林	
	午後	婦人科	手術	担当医 担当医	手術	担当医 担当医	手術	
		産科	手術	検査・母親学級	手術	1ヶ月健診・検査	手術	
眼科	午前	瀧澤 出張医	瀧澤 出張医	瀧澤 出張医	瀧澤 出張医	瀧澤 出張医		
	午後	瀧澤 出張医	瀧澤 出張医	瀧澤 出張医	瀧澤 出張医	瀧澤 出張医		
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	午前	和田 石田 宮崎	和田 宮崎 湯浅	石田 宮崎 湯浅	手術	和田 石田 湯浅		
	午後	予約診療	手術	手術	手術	予約診療		
放射線科	午前	新患 再来	湊川・山崎・丁子 湊川・山崎・丁子	湊川・山崎 湊川・山崎・丁子	湊川・山崎・丁子 湊川・山崎・丁子	山崎・松澤(桂)・湊川 山崎・湊川 リニアック治療中の患者診察		
	午後	入院患者の新患・急患診療のみ						
麻酔科	午前(術前診察)	金高	村山	佐藤	瀧田	仁木		
ペインクリニック内科	午前	荒川				荒川		
緩和ケア内科	午前(予約制)	大野	小田	小田	大野	大野		
	午後(予約制)				往診	往診		
歯科口腔外科	午前	辻 阿部 柴山 (手術)	辻 阿部 柴山	辻 阿部 柴山 (手術)	辻 阿部 柴山	辻 阿部 柴山 (手術)		
	午後	辻 阿部 柴山 (手術)	辻 阿部 柴山	辻 阿部 柴山 (口腔保健センター)	辻 阿部 柴山	辻 阿部 柴山 (手術)		

医師の採用・退職のお知らせ

採 用

岡崎 達哉	医師	形成外科	9月16日
高橋 惇	医師	消化器内科	10月1日
小林 大暉	医師	産婦人科	10月1日
佐藤 淳一	医師	麻酔科	10月1日

退 職

船橋 咲乃	医師	消化器内科	9月30日
入江 勇介	医師	産婦人科	9月30日
武田 行人	医師	麻酔科	9月30日
松本 陽	医師	臨床研修医	11月30日

北見赤十字病院 患者支援センター

北見市北6条東2丁目1番地 <https://www.kitami.jrc.or.jp>

☆地域連携課

TEL.0120-018-299 FAX.0120-018-599

【受付時間：月曜日～金曜日 午前8：30～午後4：00】

電話・FAXの混雑予想	8：30	11：00	15：00
	11：00	15：00	16：00
月曜日・休日明け	 大変混雑が予想されます	 混雑が予想されます	 大変混雑が予想されます
火・水 木・金	 混雑が予想されます	 比較的混雑しないと予想されます	 大変混雑が予想されます

予約対応中、また通信中のため繋がらない場合がございます。
恐れ入りますが、しばらく経ってからお掛け直してください。

☆患者支援課

代 表 TEL.0157-24-3115
ダイヤルイン TEL.0157-26-9643

☆がん相談支援センター

ダイヤルイン TEL.0157-26-9613